

年号

事項

昭和二十八年

荒井村館ノ内村合併して、荒館村成る。

田村山古墳出土品文化財福島県指定される。

々三十二年

四月三十日、荒館村川南村合併なつて北会津村となる。

々三十四年

蟹川橋永久橋架かる。(三十二年着工)

同年北会津村役場、中荒井部落に新築される。

々三十六年

本村農業構造改善事業始まる。

同年九月二十七日鶴沼川大洪水。

々四十一年

北会津村中学校校舎、中荒井地域に落成する。

々同年

北会津村農協カントリーエレベーター完成。

昭和四十二年

荒館保育所つくられる。

々四十三年

川南保育所出来る。

々四十四年

川南小学校新校舎出来る。

々六十一年

荒館小学校、大字下荒井字八幡前に新築される。

附 明治大正昭和の移り変わり殊に学校に關し又、大きな出来事を文献

なり先輩よりの資料指導に私なりのメモより簡単に北会津村の移り

変わりを書いてみました。

— コ ラ ム —

寺子屋 (School)

六ヶ敷・六ヶ借・六ヶ舗、
暖氣・陽氣・呑氣、
むずかしい。

暖氣・陽氣・呑氣、
のんき。

驅落・掛落・欠落、
かけおち

急度・吃度、
きつと。

暖簾、
のれん。

日比・日来、
ひごろ。

手番、
てつがい。

聞食、
きこしめし。

右左、
かれこれ・とにかく。

白地、
あからさま。

四十集、
あいもの。

化言、
あだごと。

一二、
つまびらか。

只管・一向、
ひたすら。

不束、
ふつつか。

区區、
まちまち。

区折り、
つづらおり。

諺

はいの返事に難はなし。

青柿 熟柿を憐む。

言うなかれ今日学ばずして来日ありと。

馬には乗ってみよ人には添うてみよ。

青田からご飯なるまでは水加減が一番。

子を養いて教えざるは父の過ちなり。

教え導いて蔽めざるは師のお情りなり。